

# 埼玉ひびきの農業協同組合ソーシャルメディアポリシー

## 1. ソーシャルメディアポリシー策定の目的

埼玉ひびきの農業協同組合（以下、当組合）がソーシャルメディアを運用するにあたり、その考え方や一定のルールを定め、情報発信・情報交換を円滑に行うことを目的とします。

## 2. ソーシャルメディア運用の目的

当組合では、組合のステークホルダー（組合員、利用者、役職員、行政など）や地域の皆様に事業内容や管内農業の最新の情報を発信し、当組合への理解を深めていただくとともに、利便性の向上を目的としてソーシャルメディアの運用を行います。

## 3. ソーシャルメディアの定義

本ソーシャルメディアポリシーにおける、ソーシャルメディアとは、具体的には Instagram、Facebook、Twitter、YouTube、LINE、TikTok 等のソーシャル・ネットワーキング・サービス（以下、SNS）などで、インターネット上で行う情報発信行為全般を想定し、今後新たなプラットフォームが開発された場合、それも含みます。

## 4. 基本ポリシー

### （1）SNSにおける情報発信や対応にかかる自覚と責任

ア. インターネットへの情報発信に際しては、不特定多数の利用者がアクセス可能であること、情報が瞬時に伝達され、一度拡散した情報は容易には消去できないことを常に認識します。

イ. SNSを通じた情報発信が社会的に大きな影響を持つことを十分に認識し、組合員、役職員、その他の第三者に対し不利益や損害を与える行為、プライバシーや財産などを侵害する行為、名誉もしくは信頼を毀損する行為、権利や人権を侵害する行為、またはその恐れのある行為をしないよう注意をします。

ウ. ア、イに掲げることについては、当組合役職員に対して徹底します。

### （2）当組合が運用するソーシャルメディア

- ・ Instagram（登録名：JA 埼玉ひびきの【公式】）
- ・ X「旧 Twitter」（登録名：JA 埼玉ひびきの【公式】）
- ・ YouTube（登録名：埼玉ひびきの農業協同組合）
- ・ LINE（登録名：JA 埼玉ひびきの・JA 埼玉ひびきの（営農情報）・JA 神川 SS・JA 美里 SS 計4件）

いずれも当組合が運用する公式アカウントとします。

### (3) 法令等の遵守

情報発信にあたっては、法令や内部規定を厳格に遵守します。

### (4) 発信内容

- ①当組合管内の農業・農畜産物情報
- ②当組合、J Aグループの商品やサービスの情報
- ③当組合、当組合の組合員組織の活動の情報
- ④当組合、J Aグループのイベント情報

### (5) 運用時間について

上記「発信内容」に掲げる内容を不定期に発信します。なお、この発信は原則、土曜日、日曜日、祝日、および年末年始を除く、9：00～18：00の間に行います。ただし、即時性が求められる情報については、この限りではありません。

### (6) コメント等の回答について

コメント等への回答は、原則として行いません。当組合からの回答を求める場合は、ホームページの「お問い合わせフォーム」をご利用ください。

### (7) 著作権

当組合のソーシャルメディアより発信する内容の著作権は全て当組合に帰属しますので、無断での転用・複製は固くお断りします。

### (8) 個人情報の取り扱いについて

ソーシャルメディアの運用にあたり第三者から個人情報を取得する場合は当組合が定める個人情報保護方針を遵守し取り扱います。

## 5. 遵守事項

当組合が運用するソーシャルメディアにおいて、次に掲げる行為はご遠慮ください。利用者の行為が次の項目に該当すると判断した場合には、利用者に事前に何ら通知することなく、コメントの削除、投稿者のアカウントのブロック等、必要な措置を取ることができるものとします。

(1) 当組合、J Aグループ、他の利用者または、第三者に対する誹謗中傷行為や不利益を与える行為。

(2) 公序良俗、法令等に違反する行為、または違反する恐れのある行為。

- (3) 虚偽や事実と異なる情報や、不確かな情報等を掲載する行為。
- (4) 広告、宣伝、勧誘、営業活動、その他営利を目的とする行為。
- (5) 人権・思想・信条等の差別または差別を助長させる行為
- (6) 著作権、商標権、肖像権等の知的財産を侵害する行為。
- (7) 他者になりすましたアカウントから投稿する行為。
- (8) プライベートな情報（ご自身や他人のメールアドレス、電話番号、住所等）を書き込む行為。※万が一、当該個人情報を発見した場合は速やかに削除します。
- (9) 他のウェブサイトへの誘導をはかる行為。
- (10) その他、当組合が不適当と判断した行為。

## 6. 損害賠償責任

当組合公式アカウントに対するコメント等の各種行為により、当組合に損害が生じた場合、当組合は当該行為者に対してその損害を請求することがあります。

## 7. 免責事項

- (1) 当組合公式アカウントにおける当組合役職員からの情報発信すべてが、当組合の公式発表・見解を必ずしも表しているものではありません。あらかじめご了承ください。正式な発表に関しては、当組合ホームページ、およびプレスリリースなどにてご確認ください。
- (2) 当組合は他のソーシャルメディアユーザー（以下、他ユーザー）により投稿されたコメント、写真、動画等）について一切の責任を負いません。
- (3) 他ユーザーが当組合公式アカウントを利用したこと、または利用できなかったことにより被った損害については一切の責任を負いません。
- (4) 当組合公式アカウントに関連して生じた他ユーザー間のトラブルまたは他ユーザーと第三者との間で生じたトラブルについては一切の責任を負いません。
- (5) 当組合公式アカウントからのリンク等により、他者が運営するホームページ等へ移動後に生じたトラブルについても一切の責任を負いません。
- (6) 当組合公式アカウントへのユーザーの投稿にかかる著作権等は、当該投稿を行ったユーザー本人に帰属しますが、投稿されたことをもって、ユーザーは当組合に対して、投稿コンテンツを、全世界において無償で非独占的に使用（加工、抜粋、複製、公開、翻訳等を含む）する権利を許諾したものとし、かつ当組合に対して著作権等を行使しないことに同意したものとします。
- (7) 当組合公式アカウントと類似する名称を掲げたアカウントが存在する場合、当組合は一切の責任を負いません。
- (8) 当組合公式アカウントにおいてなりすましによる発信があっても、当組合は一切の責任を負いません。
- (9) 4（2）の「当組合が運用するソーシャルメディア」を利用して当組合が発信した情

報は発信時点のものであり、時間・状況の変化により変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

(10) 本ソーシャルメディアポリシーは、予告なく変更する場合があります。

令和6年4月1日 制定